

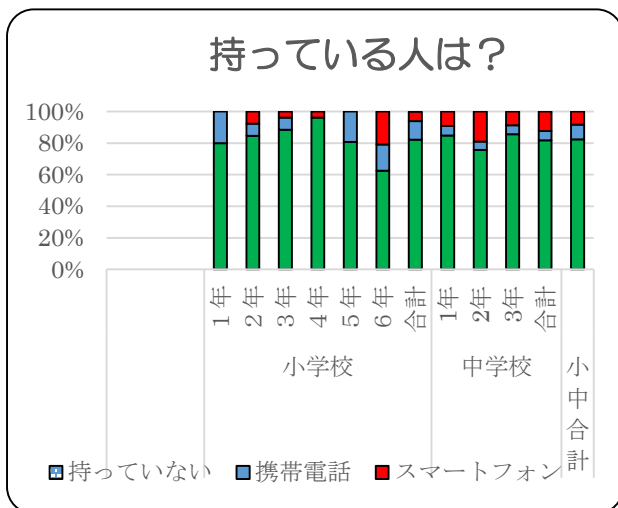


大人の研修講座④

## 子どもとメディア【日南町の現状その1】

10月1日から鳥取県青少年健全育成条例が改正されました。18歳未満の子どもたちの安心安全な環境をつくるために、保護者にインターネットの利用を管理するよう努力義務が課せられました。9月下旬から「子どもとメディア」と題し、情報提供していますがご覧いただいていますでしょうか。

このたびは、日南小学校・日南中学校の現状をお知らせし、保護者として『子どもをとりまく安心安全な環境づくり』について考えてもらう機会にしたいと思います。



### 【①持っている人は？】

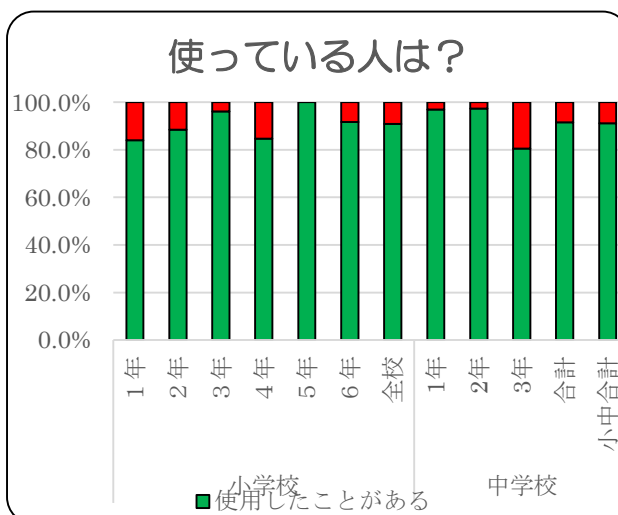
携帯電話、スマートフォンを持っている人は、小学校で17.7%、中学校で17.8%でした。年々持っている人が増えてきています。

鳥取県では、小学校6年生で16.9%、中学2年生で26.6%です。全国では、小学生30.3%、中学生で48.8%です。

国では、小中学校への原則持ち込み禁止、高等学校では校内での使用制限等を行うよう示されています。

コミュニケーションを取ることが苦手な子どもたちです。機器を通じた会話ではなく、直接顔を見ながら話をしていくコミュニケーションを小中学生の時には、大切にし、身につけていかななくてはならないのです。したがって、必要感がある時まで持たせない方がよいと思います。

現在、持たせておられるご家庭は、必ず、『フィルタリング』や『機能制限』(利用できるアプリケーションを限定する。)を行なってください。使用させる場合は、保護者の監視下で使用させましょう。このことを「ペアレンタルコントロール」と言います。

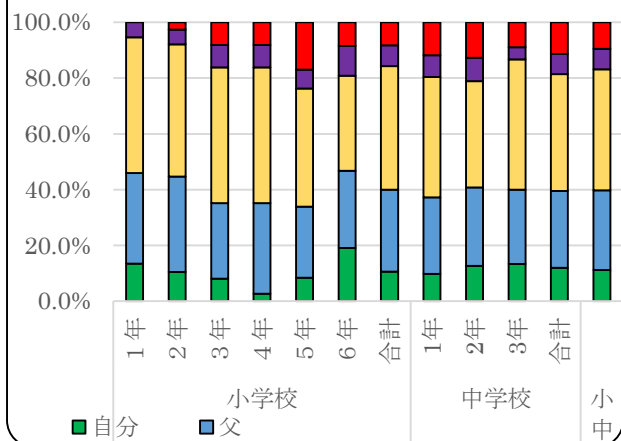


### 【②使っている人は？】

携帯電話・スマートフォンを使ったことがある人、また、使っている人は、小学校で90.8%、中学校で91.5%です。ほとんどの人が使用しているのが現状です。何に使用しているのか、親としてしっかり把握してください。

『インターネットに接続している場合』は、特に危険がいっぱいです。保護者と一緒に使わせましょう。(遊び道具ではないことを教えましょう。)

### 誰のものを？



### 【③誰の機器を使っているの？】

ほとんどの小中学生が携帯電話やスマートフォンを使っています。家族の機器を使用している人がほとんどです。

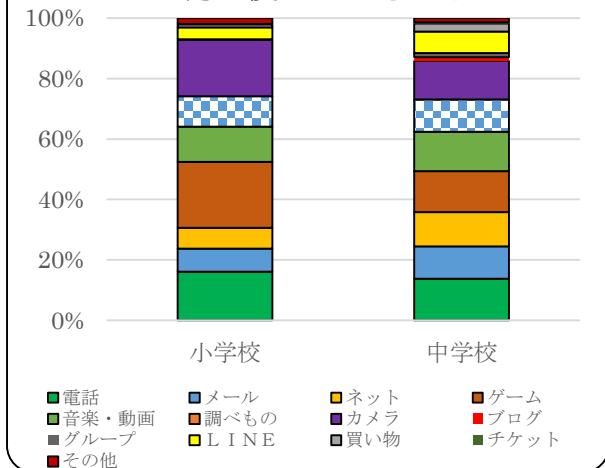
家族の中では、「母親」が1番で約40%です。次は、「父親」で約28%、ついで、「自分のもの」11%となっています。その他、祖父母や兄弟姉妹の機器を使用しているようです。

特に、最近、スマートフォンを利用する人が増えています。便利なスマートフォンですが、携帯電話と同じ感覚で使用していると、

思わぬトラブルに巻き込まれる可能性があります。スマートフォンは携帯電話とは異なり、パソコンに電話機能が付いたものだと考えてください。このため、パソコンと同様のセキュリティ対策が必要です。

**お子さんがスマートフォンを使用する場合は、本当に必要なのか、その必要性をよく考えてください。友だちもやっているからといって、あたえるものではありません。**

### 何に使っているの？



### 【④何に使っているの？】

小学生では、「ゲーム」21.9%、次いで、「カメラ」18.0%、「電話」16.1%でした。なお、インターネット利用は、57.4%でした。中学生では、「電話」13.8%、「ゲーム」13.6%、「音楽・動画」13.1%でした。62.8%の人がインターネットに接続しています。

また、中学生になると「LINE」を中心にしたコミュニケーションのためのアプリケーションを使う人が増えています。

スマートフォンは便利な反面、自分でアプリケーションをダウンロードして利用するものです。アプリケーションの中には個人情報抜き取られたり、遠隔操作されたりして自分だけでなく、他人に損害を与えるものもあります。子どもはそんなことは知らないで、操作してしまう可能性もあります。したがって、保護者がしっかりと見ていくことが大事です。絶対に、個人情報を書き込んだり、知らせたりしないようにしましょう。また、子どもにもしっかりと教えていく必要があります。そのためにも、大人もしっかり学習しましょう。

次回の「大人の研修講座④」も日南小中学校の現状をもとにお知らせいたします。

先日、「鳥取県ケータイ・インターネット教育推進員養成講座」に参加してきました。子どもたちの恐ろしい実態を知ることができました。この情報紙でもお知らせしますが、機会があれば、皆さん方の研修の場でお話ししていけたらと考えています。

子どもを守るのは大人の責務です。子どもたちの自己実現のために『子どもをとりまく安心安全な環境づくり』をみんなで作っていきましょう。